

給食たより

佐世保市立黒島小学校・中学校
～第11号1月31日（水）発行～
文責：栄養教諭 中野沙耶香

★寒かったけれど、楽しかったふれあい給食！

寒い日が続いていましたが、当日は天気も良く、多くの方に御参加いただき、ありがとうございました。日頃からお世話になっている地域の方との交流も深まり、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく会食をすることができました。献立は、県内産の大豆を使った「大豆とウィンナーのトマト煮」、佐世保産の「ほうれん草のソテー」、世知原のお茶を使った「世知原茶マフィン」などでした。県内産や佐世保産の地場産物を“知る”、“食べる”良い機会となりました。

家庭科室会場では、いつもおいしい給食を作っている調理員さんへのプレゼント贈呈もありました。ふれあい給食をとおして、給食の献立や地場産物に対する理解を深めていただければと思います。



とりすぎると、体に悪い“SOS”とは！？

→答えは、“塩（Salt）”“油（Oil）”“さとう（Sugar）”です。

★給食週間、あれこれ…

小中合同給食集会

食べ物や栄養、健康、マナーなどについて**食育クイズ**を行いました。また、佐世保市の給食で使われている地場産物についてマップの紹介をしました。相浦地区ではブロッコリー、吉井地区ではメロンやいちご、江上地区ではぶんたん、小佐々地区ではいりこなどが生産されています。**地産地消**についての理解がさらに深まりました。

川上商店さんへのプレゼント贈呈

港から学校まで、食材を運んでくださっている川上さんへプレゼントをお渡ししました。生産者の方や工場働く人、運搬をする人、実際に調理をする人など多くの方が関わって給食は作られています。子ども達には感謝の気持ちをもって、毎日の給食を食べてほしいと願っています。

